

白川郷荻町集落の自然環境を守る会 令和8年3月号

ね

そ

守る会ホームページ <http://shirakawa-go.com/~ogimachi/>



交代される委員さんからメッセージをいただきました！

昨年12月に荻町集落が世界遺産登録30周年を迎え、守る会も何かと慌ただしい1年であったように思います。そんな中、委員の皆さんのおかげで、滞りなく定例会を開催することができました。委員を努めてくださった方から、守る会に参画して感じたことや、地域に期待することをお聞きしましたので、以下に紹介します。

清水美由紀さん（女性会）

女性会会長として荻町守る会の定例会に参加させていただき、この合掌集落は村民の方はもちろんですが、守り継続していくために、規則があり、見えない所でこれだけ協議され、その協議結果に村民が納得、理解し守られていることを知りました。そして、個人的になりますが、子供の頃、嫌々手伝っていた茅刈りにはこんな理由があったんだ！とか、あの頃は嫌だった作業が思い出となり、今この歳になり頭で理解する。体験してるからこそ話を聞くのが楽しかったです。頭だけで理解するのは難しい。自身で体験する事は大事だと思いました。学園には村民学の授業があると聞きました。子供の頃から合掌を守る為の知識や体験は素敵だと自分自身で身にしみました。そこに携わってくださってる関係者の皆様にも感謝します。とても貴重な体験、そして祖父や祖母との思い出を振り返る素敵な1年をありがとうございました。

武田千恵美さん（女性会）

1年間、女性会部長として守る会の活動に関わらせていただき、ありがとうございました。定例会や行事を通して、改めて荻町の景観や暮らしを守ることの大切さ、そして多くの方々の思いと支えによってこの地域が成り立っていることを実感した1年でした。至らない点も多々あったかと思いますが、皆さまに支えていただきながら、女性会としてできることを考え、取り組む貴重な経験をさせていただきました。今後も一員として、荻町の環境と暮らしを守る活動に協力していきたいと思います。

伊藤美紀さん（女性会）

1年間活動に参加させていただき、今までよくわかっていなかった景観保存基準を勉強でき、また守る会の皆さんの努力を知ることができる機会となりました。時代もヒトも変わりますが住みよい村であるよう、荻町区の一員として何かできることがあればご協力したいと思います。ありがとうございました。

清水顕治さん（中屋組）

茅場の手入れや茅刈りといった荻町の自然環境の保全活動に加え、伝建協議会研修会への参加、茅刈りイベントや三村交流の開催といった対外的な活動も、守る会が担っていることを知りました。今後も守る会が荻町の課題解決に向けて、住民が主体的に動ける場になればうれしいです。

松古茂雪さん（東上組）

何もわからず、2年間「守る会」に参加させていただきました。良かったことは、月一度の会合に皆勤賞だったこと。それと自分なりに、組寄合で皆さんにしっかり伝達できたことかな。もちろん自画自賛ですが（汗）。今後ますます「守る会」がご発展され

ることをお祈りいたします。2年間、ありがとうございました。

佐藤猛さん（東下組）

2年間ありがとうございました。右も左もわからないまま参加させていただきましたが、あつという間の2年間でした。守る会に携わって景観保持の為の規則をより知ることができました。普段何気なく眺めているこの村の美しい景色が、厳しいルールや皆様のたゆまぬ努力によって守られているのだと、改めて実感した次第です。今後は一住民として、この学びを大切にしながら、村の景観を守る一助となれるよう努めていきたいと思えます。2年間、本当にありがとうございました。

水野慎治さん（西上組）

守る会は発足から半世紀以上が経ち、今や第三世代だとか。この間にそれぞれの考え方に温度差が出てきたような気がします。みんなが同じ方向と尺度で守ることが必要だと思います。

古田直樹さん（西下組）

西下組の当番として、20年振り？に務めさせていただきました。当時は下水道水洗化に伴う改修で案件が多く会議が22時を超えることも多くありました。今はそれほどでもないですが、仕事の都合でなかなか定例会にも出れず申し訳ありませんでした。ただこうやって地域の課題解決に向けて話し合う機会がコロナ禍によって少なくなって、希薄化してきてる中で一番大事かと思えます。2年間ありがとうございました。

脇坂力さん（橋場組）

守る会に参加し世界遺産を守っていく事の大切さ大変さを実感しました。2年間ありがとうございました。

川田里子さん（民宿連絡協議会）

宿業連絡協議会として 2年間守る会に参加させていただきました。仕事等の都合でなかなか会議に参加出来ませんでしたが、その時々々の難題や現状申請に関わる会議に参加させていただいたことは自分にとって大切な財産になりました。コロナ禍の頃に比べると最近はたくさんの観光客に来て頂き良い事も悪い事も有りますが、守る会としても日々難題に取り組むことが必要になってくるのではと案じております。皆様のご苦勞が荻町の良い暮らし発展につながる事を願っています。

…委員を務めてくださった皆さん、ありがとうございました。この場をお借りして感謝申し上げます。荻町に暮らす人全員が守る会の会員です。今後とも宜しくお願いいたします。

守る会活動スローガン ～守る・暮らす・つなぐ～

- ①守る：住民憲章を基盤とした、世界遺産である合掌家屋と農山村の景観保全
- ②暮らす：結の精神が根ざした共同体と、景観に調和した豊かな住民生活の向上
- ③つなぐ：故郷から学び、他地域の交流から学び、未来の継承者を育成

ゴミ問題等に関する発展会からのお願い ～「きれいな白川郷」を守るために～

- ① 観光事業者は、ポイ捨てに繋がるゴミが生じないように努力しましょう。
- ② 店舗等周辺のゴミ拾いを積極的に行いましょう。
- ③ 観光客からゴミ処分の申し出があった際は、他店舗のゴミであっても“お互い様”の精神で快く引き取りましょう。
- ④ タバコのポイ捨てによる火災がないよう見かけたら注意しましょう。

2月の活動報告 ※4月の定例会は10日(金)を予定（公民館和室にて）

10日 定例会

11日 ねそ2月号発行（総務部）

27日 荻町を未来に繋ぐ会

3月の協議事項（現状変更申請に関わって） 3月10日開催

****…国道360号歩道防護柵等設置に伴う色の変更

****…仮設丸太屋根の設置

****…仮設屋根の設置

****…屋根葺替え

****…住宅の新築

****…木の伐採